

春の火災予防運動を実施

3月1日
～7日

毎日が火の元警報発令中

三月一日から七日まで、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。また、この運動に合わせ

せて山火事予防運動と車両火災予防運動も実施されます。

乾燥し、風の強い日が多くなり、火災が発生しやすくなります。火の取扱いは十分注意しましょう。

●春の火災予防運動「毎日が火の元警報発令中」

火災の多くは、天ぷら油鍋をコンロにかけたまま放置したり、たばこやストーブの火の不始末など、火を使う人の不注意が原因で起きています。

火に近づくのは、慣れや油断は禁物です。ふだんから「火元を離れるときは必ず火を消す」習慣を心掛けましょう。

●山火事予防運動「守ります山の緑と防火のマナー」

山火事の多くは、山に入る人たちのたき火やたばこの火の不始末から発生しています。たき火をするときは、消火の準備を



ちょっとした不注意が大きな火事に

し、後始末を完全に行い、風が強いときはたき火はやめましょう。

●車両火災予防運動

車両火災の多くは、車の整備不良が原因で起きています。日ごろから車の安全点検を心掛けましょう。

また、車両火災の大部分は、初期消火ができれば被害を最少

限に食い止めることができます。いざというときのために、車両にも消火器を備えておきましょう。

☆☆☆☆

火災予防は、一人ひとりの日ごろの心掛けが大切です。みなさんのご協力をお願いします。

●問い合わせ 消防本部警防課 予防係 ☎3312551

学生の方は就職したら

国民年金資格喪失の届出を

現在、国民年金に加入している学生の方が、大学等を卒業して社会保険(厚生年金や共済組合)適用の会社や官公庁へ就職したときは、国民年金資格喪失の届出が必要です。市役所保険年金課又は最寄りの連絡所・支所へ手続をしてください。

なお、届出は代理の方でもできます。

●届出に必要なもの
○印鑑

前納をお勧めします

国民年金保険料の納付

国民年金保険料を年度初めに一年分一括して納めると、表のとおり保険料が安くなります。

得税の確定申告をする方は、税務署又は市役所市民税課をご利用ください。

●問い合わせ 小田原税務署 ☎354511

●市・県民税について 市役所市民税課 ☎3313511

353・1357

市税等の納付は 口座振替で

市税等の納付を口座振替にすると、納期のたびに銀行などへ出掛ける必要もなく大変便利です。金融機関に預金通帳と印鑑を持参して手続してください。

●口座振替ができる金融機関 納税通知書に記載されている金融機関

●口座振替ができる市税等 市・県民税(普通徴収)、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、保育料、清掃手数料、霊園管理料、国民健康保険料、国民年金保険料、住宅使用料

●問い合わせ 収納課庶務係 ☎331341

所得税

所得税と市・県民税 3月16日までに申告を 申告相談もお受けします

所得税の確定申告の受付は二月十七日(月)から税務署で行います。提出は郵送でも結構です。なお、還付申告書等は市役所の市民税課でも受け付けます。

市・県民税

所得税の確定申告をする必要がない方でも、次のような方は市・県民税の申告が必要です。

●申告が必要な方 ①今年一月一日現在小田原市に住所があり、平成三年中に所得のあった方②平成三年中に配当所得のあった方③源泉分離課税を選択した方④市外に住んでい

るが市内に事務所や家屋敷のある方⑤その他、申告書の送付を受けた方

●申告用紙 申告書の用紙は二月上旬に郵送しました。申告が必要なのに用紙が郵送されない方は、市民税課、支所又は連絡所で用紙をお受け取りください。

●必要書類 ①申告書②所得の明細書(源泉徴収票、雇用主

市・県民税申告相談の日程

日程	時間	場所
2月25日(火)	8:30~16:00 (11:00~13:00を除く)	館所 念館 徳連文 尊富郷
26日(水)	8:30~11:00 13:00~16:00	支所 中支所 豊川公民館
27日(木)	8:30~11:00 13:00~16:00 8:30~16:00 (11:00~13:00を除く)	支所 津公民館 大窪支所 曾我浦支所 下曾我早川公民館 酒匂支所
28日(金)	8:30~16:00 (11:00~13:00を除く)	支所 府中支所 橋支所

平成4年度の国民年金保険料額

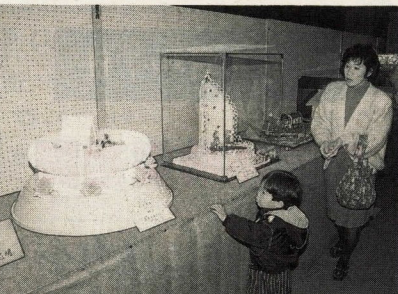
納付方法	金額	合計
毎月納付	定額 平成4年4月~5年3月 9,700円	116,400円
	付加 上記金額に月額400円 年額4,800円を加算	121,200円
前納	定額 年額 113,590円	
	付加 年額 118,270円	

ご覧になれます 固定資産課税台帳

3月2日から資産税課で

固定資産税(土地・家屋・償却資産)は、固定資産課税台帳に基づいて課税されます。そこで、あなたが所有する市内の土地・家屋、申告された償却資産について、平成4年度の固定資産税・都市計画税の課税内容をご自身で知っていただくために、この課税台帳をお見せするのが縦覧制度です。

特に今回は、生産緑地法の改正に伴い市街化区域内農地の課税方法が大幅に変わっています。ぜひこの機会に課税内容と資産内容を確認されま



2月21日
～23日

梅まつり菓子展示会 製造の実演や即売も

日時 2月21日(金)～23日(日) 午前10時～午後5時 ※23日は午後4時30分まで

会場 小田原市民会館

内容 自慢菓子の実演即売・おやつ教室・しるこコーナー・協賛団体の出店・クイズコーナー・飾り菓子の展示・自慢菓子の即売・抽選コーナー・菓子の相談

主催 小田原梅まつり菓子展示会開催協議会(小田原市・小田原商工会議所・小田原菓子商工業組合)

問い合わせ 商工課工業係 ☎331513

すようお勧めします。土地・家屋・償却資産のそれぞれの担当者が説明します。なお、プライバシー保護のため、縦覧できる関係者は次の方に限らせていただきます。

①納税義務者の方(同居の親族を含む)
②納税管理人の方
③納税義務者から文書で委任を受けた方

④固定資産の共有者の方
●縦覧期間 3月2日(月)～23日(月)(ただし、日曜日・祝日及び14日の土曜日は除きます)

●縦覧時間 平日 午前8時30分～午後5時 土曜日 午前8時30分～午後0時30分

●縦覧場所 資産税課(窓口11番)

※連絡所・支所では縦覧できませんのでご注意ください。

●問い合わせ 資産税課課係 ☎331361



増える新しい住宅地

文化を 我が手に

六年前に大阪から転居してきた私がとどまったのは、家の近くに公共施設が非常に少ないことでした。旧市街に集中している施設には、私の住む橘地区から自転車で行ける距離にないというわけにはいきません。身近に魅力的な施設がほしいと切実に思いました。

現在、地域センター対策室には、社会教育施設としての機能、体育施設の拡充、文化ホールや託児の機能、障害者の利用しやすい施設を求める声など、市民から多くの要望が寄せられており、それぞれについて真剣に検討中とのことです。ぜひ、市民の要望をより多く取り入れた形での計画を推し進めてほしいと思います。

地域センター建設には、支所の統廃合や用地取得の問題など解決すべき問題がありますが、最も大切なのは、多くの市民が要望を声に出し、行政と共に公共施設をつくっていくこととする姿勢ではないでしょうか。

小田原は、緑豊かで気候も穏やか、人情も厚い美しい街ですが、しかし、市民はおとなしく、あまり積極的でない印象を与えています。ボランティアでも、サークルでも、社会事業でも、やりたいことがあれば積極的に仲間を作り、自らも成長し、行政を動かしていくことが、まずは市民参加のスタートでしょう。

文化を我が手に。人も気候も穏やかなこの小田原をより良い街にするために、行政の仕事に関心をもち、発言し、自ら行動していくことが、今、市民一人ひとりに求められているのです。

希望の方は20人から35人くらいのグループで、お申し込みください。市のマイクボックスで見学できます。

◆広報課広聴係 ☎33-1263

マイタウンレポート

広報レポーター 寺嶋智美 (7)



建設される多目的公共施設です。施設内には、図書室、学習室、集会室、調理室、行政窓口等が設けられる予定です。

この計画で特徴的なのは、行政が計画段階から運営まで市民参加を呼び掛けていることです。

計画予定地区の住民へのアンケートや市長への手紙をマメに書くこと。地区の住民で構成される建設予定委員会に意見を提出すること。さらに、センター建設後は、その運営について地区住民で作る運営準備委員会に要望を出すことができます。

川東タウンセンター(仮称)を第一号に各地区に建設予定の地域センターを、私たち市民の手で新しい生涯教育や地域文化の中心、市民のふれあいの場として育てていきたいと思います。

小田原市は、総合計画「おだわら21世紀プラン」によるまちづくりの真の最中です。

みなさんのふるさとが、どう動いていくのかを自身目で確かめてみてはいかがでしょう。

北條五代祭り パレードに参加しませんか



市民が参加する盛大なパレード

城下町小田原の最大の観光行事「小田原北條五代祭り武者行列」を、五月三日(日)に行います。

◆募集人員
○個人参加 男子三十人・女子三十人
※女子については「女武者隊」を特別編成します。

○グループ参加 団体・企業等グループでの隊編成を予定
※お申込み多数の場合は、「北條五代祭り実行委員会」で選定させていただきます。

◆応募資格
十六歳以上の方で、行列に参加できる健康な方。また主催者が用意する衣装を着ることに異存がなく、無料奉仕できる方。

◆申込方法
○個人参加 はがきに住所・氏名・年齢・身長・電話番号を記入して投函
○団体・企業等グループ参加 はがきに団体名・代表者名・参加人数・連絡先を記入して投函

※三月三十一日(火)締切り
◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込方法
○個人参加 はがきに住所・氏名・年齢・身長・電話番号を記入して投函
○団体・企業等グループ参加 はがきに団体名・代表者名・参加人数・連絡先を記入して投函

◆申込方法
○個人参加 はがきに住所・氏名・年齢・身長・電話番号を記入して投函
○団体・企業等グループ参加 はがきに団体名・代表者名・参加人数・連絡先を記入して投函

出場者募集 ミス小田原選考会



華やかな選考会

平成四年度のミス小田原選考会を開催します。出場者を募集しますので、奮ってご応募ください。

◆応募資格 市内に在住、在勤、在学する十八歳以上(四月三十一日現在)の未婚の女性(高校生を除く)で、向こう一年間

に行われる観光行事や市の公式行事に参加できる方。
◆申込方法 応募用紙に必要事項を記入し、上半身の写真(五センチ×五センチ)二枚を添えて三月十九日(木)までにお申し込みください。(郵送可)

◆選考会 一次と二次の選考を行います。
○第一次選考会 三月二十三日(月)・二十四日(火)(午後六時～八時・小田原商工会館)
○第二次選考会 四月三日(金)(午後六時～小田原市中央公民館)

◆発表・認定式
第二次選考会場で「ミス小田原」三人が選出され、認定式を行います。ミス小田原には賞金のほか、数々の豪華賞品を贈呈します。

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

公共施設見学会 のご利用を

の

小田原市は、総合計画「おだわら21世紀プラン」によるまちづくりの真の最中です。

みなさんのふるさとが、どう動いていくのかを自身目で確かめてみてはいかがでしょう。

希望の方は20人から35人くらいのグループで、お申し込みください。市のマイクボックスで見学できます。

◆広報課広聴係 ☎33-1263

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002



◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

◆申込み・問い合わせ
小田原市観光協会(〒2500 小田原市城内一丁目二小田原商工会館内) ☎250002

のんびり 訪問入浴サービス

〈ねたきりのお年寄りの方〉社会課老人福祉係 ☎33-1864
 〈在宅の重度障害の方〉福祉課厚生係 ☎33-1467

訪問入浴サービス のご利用を

ねたきりのお年寄りや重度の障害で入浴ができない方は、訪問入浴サービスが受けられます。市の委託した専門業者がご家庭に浴槽を持ち込んでサービスするので、無料で月に四回ほど利用していただけます。利用できる方は次のとおりです。

◆ねたきりのお年寄りの方
 ◆対象となる方 おおむね六十五歳以上で、気管支チューブや排尿チューブ等の医療器具を装着していたり、車酔いがひどいなどの理由でケアセンターでの入浴ができない方で、

◆在宅の重度障害の方
 ◆対象となる方 六十五歳未満の重度の障害者の方で医師が入浴を可能と認めた方

◆申込み及び問い合わせ 福祉課厚生係 ☎33-1467

◆申込み及び問い合わせ 社会課老人福祉係 ☎33-1864

◆負担軽減を図っています。申請書等提出が必要です。

医師が入浴を可能と認めた方
 ※ケアセンター事業とは
 小田原市ではおおむね六十五歳以上の在宅のねたきり、虚弱、痲痺、うつ病のお年寄りを専用バスで市内のケアセンターにお連れし、各種のサービスを提供することにより、お年寄りの心身機能の維持向上や社会性の向上を図るとともに、家族の方の介護負担軽減を図っています。

①委託業者の保健婦か看護婦、ヘルパー、オペレーターの3人が1組になって移動入浴車に乗って、ご家庭を訪問します。



介助して、簡易浴槽にお連れします。
 いただき、体を洗ったり、洗髪を行います。



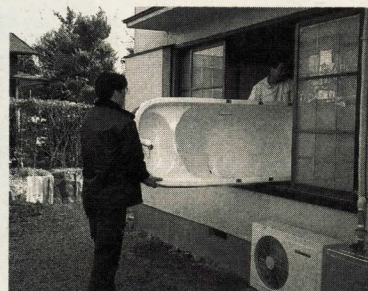
②当日の入浴が差支えないか、お年寄りの健康チェックをします。



お願い

入浴サービスの間は必ずご家族の立ち会いをお願いします。ご家族の方にも不安がある場合は、ご家族の方も一緒に手伝っていただければ、より安心して入浴できると思います。次に訪問するお宅での入浴サービスのため、移動入浴車に、

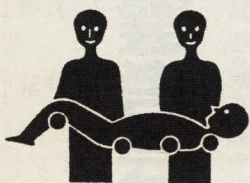
ご家庭の水道から給水をさせていただきますのでご了承ください。
 診断書等は、六か月ごとに提出をお願いします。



③お部屋に簡易浴槽を運びます。



④移動入浴車もしくはご家庭から、簡易浴槽に温度を調節してお湯を入れます。



①移動

どうやって浴槽に入る？

らせ



歴史と文化の香る都市

。

おしらせ

排水設備の修理 依頼は施工業者へ

ご家庭のトイレや台所等の施設の詰まりのような故障は、ご自分で直されるか、又は施工された業者へ直接申し込んでください。

ただし、公共下水道を使用されている方の配管の取替等等の修理は、改築工事となりますので、公認業者にお申し込みください。

◆問い合わせ 業務課 ☎33-1614

宅地内の水道修理は サービスセンターへ

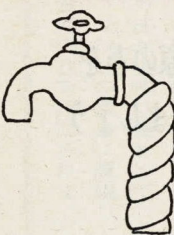
宅地内の水道修理は(株)小田原水道サービスセンターが24時間体制で行っていますのでご利用ください。

◆お問い合わせ 環境事業センター ☎34-7325

◆お問い合わせ 環境事業センター ☎34-7325

忘れずに 水道管の保護を

これから寒さが厳しくなりますが、小田原は比較的暖かいので水道管の保護を忘れがちです。厳しい冬に備えて、水道管やメーターボックス内の露出した部分を保護することを忘れないようにしましょう。



○外部の立ち上がりや、みぞや水路を横切っている露出した部分に、発泡スチロールや布を巻いてください。

◆問い合わせ (株)小田原水道サービスセンター ☎42-2882

ごみの持ち出し は気を付けて

先日、家庭から出された燃えないごみの収集作業中、ごみに含まれていた携帯用ガスボンベや揮発性の高いものが入っていた空き缶などの残りガスに、摩擦などで起きた火花が引火して突然燃え出し、収集車の車両火災に一手前という事故がありました。

このように引火性の高いものが入っていた容器は、運搬中に爆発したり燃え出したりするおそれがありますので、中味のガス等を完全に使い切ってからごみに出してください。

また、自動車のバッテリーも火花が出るおそれがあるので、電極部分にガムテープなどを巻いてから出してください。

みなさんのご協力をお願いします。

発泡スチロールや布が巻けない場合は、厚さ一センチぐらいの板で、「コ」の字形の「と」を作り、羽目板にくぎ付けにして中におかずやみみを入れています。

○メーターボックス内の裸の部分にも発泡スチロールの箱を切り取りボックスの中に入れておく安全です。この時はメーターの針が読めるようにしてください。

○蛇口が凍った場合、熱湯をかけると破裂するおそれがありますから、お湯に浸した布で徐々に温めて溶かしてください。

外国人の見た 小田原ってこんなまち

ドン・メイビン(LIOJ校長)

前回に引き続いて、今月も日本の社会についてお話ししよう。
がんばれ日本！世界のお手本に日本人の平均寿命は男性が七五・八六歳、女性が八一・八一歳(平成二年)で世界最高を維



熟年大学にて。真剣な眼差しの受講生たち

持しているそうですね。それに、日本では、六十歳から六十五歳ぐらいで定年で仕事をやめなければなりません。私の知っている多くの国では、年齢はそれ程問題になりません。高齢のとりえ方の違いなのでしょう

か。日本では「年をとると無理はない」といった感じで、何事にも消極的になってしまいがちではないでしょうか。外国では「年をとると無理はできない」から、趣味を楽しんだり、旅行に出かけたりと、好きなことを自由にして余暇を楽しみます。世界で一番早く高齢社会が到来する日本。これらにともなう問題にどのように対応し、どのような社会を築いていくのか、世界が日本に注目しています。遅れている日本の老人施設事情日本の老人ホームは少し遅れているような気がします。日本では、老人ホームというところというより、入れられるという意識が強いように思います。イギリスにも老人ホームのようなものがありますが、それには非常にたくさん種類があります。例えば、病気などで自分の力で生活ができない人のための施設

や、先生と看護婦さんがいるだけで自分の部屋で料理をしたり、友人が遊びに来たりと今までの自分の生活と変わらなくくらしができるような施設など、入る前に自分に合った施設を自分で決めることができるんです。日本にもこのようなたくさん種類の老人施設があればと思います。生涯学習のすすめ小田原市には成人学校など、年齢の制限のない趣味や学習の場があります。とても良いことだと思います。勉強に年齢は関係ありませんからね。カナダでは大学で勉強するのが一般的なんです。簡単に入学することができ、修了しなればならないという制限がありません。ですから、例えば一年間勉強して結婚、就職し、二十年后に復学するということも可能なのです。

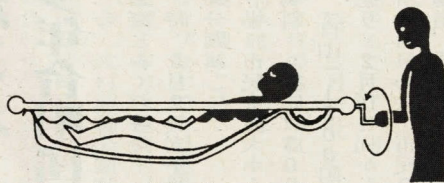
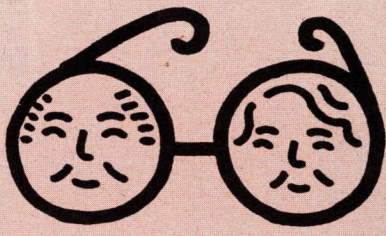
日本では子どもの数が減り、大学余り時代がやってきます。小田原にも短大と大学がありますよね。もっと市民に開かれた大学のスタイルを検討してみたらどうでしょう。広げよう日本語の輪今までは、文学や日本の歴史を勉強するための理由で日本語を勉強する人が多かったようですが、最近では日常日本語会話を学ぶ人が増えてきています。小田原にも、韓国・朝鮮人・ブラジル人・中国人などたくさんの方々が住んでいます。成人学校などでも日本語講座をつくったりと喜ばれていると思いますよ。いろいろの国の人たちが日本語を通してコミュニケーションをとり、背景にある文化を知ることができたなら、小さな国際理解の場になるのではないのでしょうか。



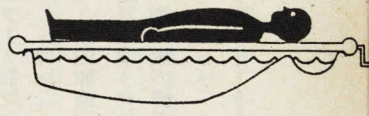
⑦からだを拭いて、お年寄りの居場所にお移しします。

着衣の介助をして、入浴後の健康チェックを行い、終了します。

飯田岡にお住まいの鈴木久さん(八十四歳)にお願いして訪問入浴サービスを拝見させていただきました。半身が不自由で移動が困難なため、月四回のお風呂が楽しみな鈴木さん。ヘルパーさんたちとの会話もはずみます。訪問から終了までは約一時間で入浴は約十分。終始笑顔だった鈴木さん、ご協力ありがとうございました。



③ハンドルの操作でおしりから静かにお湯の中に入ります。



②昇降式のタンカにお移しします。

ゆ 訪問

お問い合わせ

⑤お年寄りの脱衣を介
⑥浴槽内につかってい



お し ら せ

- ◆とき 3月26日(木)28日(土) 2泊3日
- ◆対象 高校生など(4月入学予定の中学3年生を含みます)30人
- ◆内容 自然環境の保護や、ボランティアについて考えたり、施設での実習、野外活動、レクリエーションゲームなどで社会参加の道をさぐります。
- ◆磯部裕三さん(富士ゼロックス総務部長) 浅井邦臣さん(丹沢自然保護協会会員)
- ◆費用 無料(ただし、交通費は自己負担)
- ◆申込み・問い合わせ 県立湘南青少年の家 ☎0463⑥0676
- ◆定員 になり次第締め切りです。
- ◆小田原高等職業技術校生募集
- ◆応募資格 職業に就こうとする方ならどなたでも応募できます。
- ◆募集職系
○美容 1年 30人
○福祉サービス 6か月 20人
○食品サービス 6か月 20人
○ビジネス実務
○OA事務 1年 20人
・経理事務 6か月 20人
◆申込期日 3月3日まで
※詳細は、小田原高等職業技術校(☎232275)、又は公共職業安定所(☎22156)へ。
- ◆産業別最低賃金改正のお知らせ
県では、電気機械器具製造業など7業種について、産業別最低賃金の改正を行いました。
使用者は、特別な理由で労働能率が極端に低く、許可を得た場合を除き、最低賃金未満で労働者を使用することはできません。
なお、産業別最低賃金は年齢や業務などにより適用除外もありますので、詳しいことについては神奈川県労働基準局賃金課(☎045(651)1351・内線333)又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

歴史と文化の香る都市

伝言板

青少年社会参加 活動先導研修

広報ビデオ 貸し出します

- 小田原合戦
- 明治・大正・昭和「ちんちん電車のあつた街」
- 地球にやさしいまちづくり—クリーン小田原21— etc.

お問い合わせは、
広報課広報係
☎33-1261まで。
お気軽にどうぞ

◆問い合わせ 工務課維持係 ☎331667

素晴らしい人生を過ごす

中央公民館で高齢者自主講座を

中央公民館では、市内在住の六十歳以上の方々だけで運営する自主講座を開催しています。今回は、講演会、公共施設見学及び宿泊研修を実施します。ぜひご参加ください。

①講演会
日 時 二月二十七日(木)
午後一時三十分から
会場 中央公民館視聴覚室
(三階)
テーマ 「素晴らしい人生を過ごすために」
講師 加齢評論家 福田常雄さん

② 公共施設見学及び宿泊研修
日 時 三月二十五日(水)
午後零時三十分(小田原駅前八小書店前集合) 二十六日(木)午前十一時(解散)

内容



学び喜ぶ人生を

◆受講料 無料。ただし、宿泊研修の教材費として、千五百円を二月二十七日に納入していただきます。

◆持参するもの エプロン、手ぬぐい、タオル、石けん、洗

尊徳記念館 将棋教室 と囲碁教室



①将棋教室
日 時 三月一日(日) 午前九時三十分～午後四時
会場 尊徳記念館研修室
対象 初心者(小、中学生も歓迎)

②囲碁教室
日 時 二月二十三日(日) 午前九時三十分～午後四時
会場 尊徳記念館研修室
対象 初心者(小、中学生も歓迎)

◆定員 三十人(先着順)
◆参加料 無料
◆持参するもの 筆記具、弁当
◆申込み 直接又は電話で尊徳記念館(☎362381)へ申し込んでください。

面道具、着替え、体操のできる服装
◆申込み及び問い合わせ 中央公民館事業係 ☎355300

教育委員会では、退職者等を補充するため、次のとおり臨時職員を募集しています。

市教育委員会では、退職者等を補充するため、次のとおり臨時職員を募集しています。

◆定員 三十人(先着順)
◆参加料 無料
◆持参するもの 筆記具、弁当
◆申込み 二月十六日(日)から直接又は電話で尊徳記念館(☎362381)へ申し込んでください。

◆募集職種 臨時用務員、臨時給食調理員等及び臨時幼稚園教諭(特に、豊川、南鴨宮及び扇町の給食調理員関係)
◆応募方法 市販の履歴書に必要事項と希望の職種(複数でも可)等を記入の上、郵送してください。

◆郵送先 〒250小田原市狹窪三〇〇番地 小田原市教育委員会教育総務課
◆問い合わせ先
○用務員、幼稚園教諭関係 教育総務課 ☎331671
○給食調理員関係 教育総務課・学校保健課 ☎331693
○学校給食センター ☎367512



人と植物のかかわり 郷土研究講座と自然探究会

身近で役に立つ植物の話を聞いたり、早春の野山で草花を観察する会を開催します。ぜひご参加ください。

◎郷土研究講座「春の草花」
人と植物のかかわり
期 日 二月二十二日(土)
午後一時三十分～三時三十分
会場 郷土文化協議会
講師 郷土文化協議会委員 松浦正郎さん
対象 小学校四年生以上一般の方
定員 五十人
受講料 無料
申込み 末尾申込方法参照
◎自然探究会「早春の草花をたずねる会」
期 日 二月二十三日(日)
雨天中止

◆コース 下曽我駅、宗我神社、城前寺、六本松、別所梅林、下曽我駅
◆集合 下曽我駅 午前十時
◆解散予定 下曽我駅 午後三時ごろ
◆講師 郷土文化協議会委員 松浦正郎さん
◆対象 小学校四年生以上一般の方
◆定員 五十人
◆参加料 無料
◆持参するもの ノート、筆記用具、弁当、水筒など
◆申込方法 いずれも、二月十五日(土)から直接又は電話で郷土文化館(☎231377)へ申し込んでください。定員になり次第締め切ります。



第18回 市民劇場 天使のうたこえ ウィーン少年合唱団

世界一の少年合唱団として、世界中の人々の心に感動を与え続けている「ウィーン少年合唱団」が、その若く新鮮な天使のうたこえを、ご家族そろ

つてお楽しみください。

日 時 5月2日(土)午後6時30分開演
会場 市民会館大ホール
入場料 (指定) 3000円、(自由) 1500円
◆前売り 2月16日(日)から次の所でお早めに。市民会館事務室、志澤パートチケットセンター、長崎屋4Fサイブスセンター、おだちかインフォメーション
◆問い合わせ 小田原市民会館 ☎27146
☆市民会館の利用案内 720

3月は交通災害共済の更新月です

みなさんが加入されている小田原市交通災害共済は、平成4年3月31日で共済期間が満了となります。万一の交通事故に備えて、家族ぐるみで継続加入しましょう。

また、未加入の方もこの機会にぜひ加入されるようお勧めします。

◎交通災害共済制度とは
みなさんが掛金を出し合い、加入者が万一交通事故に遭ったときに見舞金を支給しお互いに助け合おうという制度です。いっしょで、身に降りかかってくるかわからない交通災害に備えて、家族全員が加入されるようお勧めします。

◎申込用紙は
加入申込書は、自治会等から各家庭へ配布します。加入申込書は、昨年12月中旬現在

◎共済期間は
4月1日～5年3月31日
◎加入申込方法は
自治会を通じて加入される方は掛金を添えて自治会へ、直接加入される方は市役所市民生活課、又は各支所・連絡所でお申し込みください。

◆問い合わせ 市民生活課交通安全係 ☎331851
☆交通災害共済の加入 130

みなさんが加入されている小田原市交通災害共済は、平成4年3月31日で共済期間が満了となります。万一の交通事故に備えて、家族ぐるみで継続加入しましょう。

また、未加入の方もこの機会にぜひ加入されるようお勧めします。

◎交通災害共済制度とは
みなさんが掛金を出し合い、加入者が万一交通事故に遭ったときに見舞金を支給しお互いに助け合おうという制度です。いっしょで、身に降りかかってくるかわからない交通災害に備えて、家族全員が加入されるようお勧めします。

◎申込用紙は
加入申込書は、自治会等から各家庭へ配布します。加入申込書は、昨年12月中旬現在

◎共済期間は
4月1日～5年3月31日
◎加入申込方法は
自治会を通じて加入される方は掛金を添えて自治会へ、直接加入される方は市役所市民生活課、又は各支所・連絡所でお申し込みください。

◆問い合わせ 市民生活課交通安全係 ☎331851
☆交通災害共済の加入 130

中小企業向け 市融資制度の ご利用を

◎中小企業小口資金
○運転資金 貸付限度額 300万円以内 返済期間 4年以内(6か月据置含む)
○設備資金 貸付限度額 500万円以内 返済期間 5年以内(6か月据置含む)
○運転・設備資金 返済期間 5年以内(6か月据置含む)

◆利率 3年以内 5・9% 3年超 6・1%
◎大型店対策特別資金
◆利率 3年以内 5・9% 3年超 6・1%
◆申込み・問い合わせ 商工課 ☎331511

◎店舗近代化資金 貸付限度額 2000万円 返済期間 10年以内(6か月据置含む)
◆利率 5年以内 6・1% 5年超 6・3%
◎事業所立地適正化資金
○工場用地購入資金及び建物建設資金 貸付限度額 5000万円 返済期間 20年以内(1年据置含む)
◆利率 6・4%(利子補給制度もあります。)
※これらの資金の利率については変更の予定があります。
※信用保証料の補助を行っています。

学校体育施設 夜間照明施設

を利用しよう

市教育委員会では、小中学校の体育施設及び夜間照明施設を市民スポーツ活動の場として一般に開放していますが、平成四年度分の登録受付を次のとおり行いますので、利用を希望する団体は必ず登録してください。

●学校体育施設を利用する団体
◆登録手続 三月十三日(金)まで体育課で受け付けます。
○平成三年度に登録をしてある団体は、学校施設開放利用団体登録証と会員名簿(会員の氏名・住所・電話番号を記載したもの)を持参。

○新規登録を希望する団体は十人以上のグループをつくり、登録を希望する学校長の許可を得て、体育課に会員名簿を持参して手続を。

◆開放指定校(三十六校)
○小学校(二十四校)
三の丸・新玉・足柄・芦子・早川・山王・町田・富水・久野・下府中・千代・桜井・下曾我・国府津・酒匂・曾我・

小田原市体育協会・小田原市ゲートボール協会ではゲートボ

東富水・前羽・下中・矢作・報徳・豊川・片浦・富士見

みんなで ゲートボールを —初心者の方—



○中学校(十二校)
城山・白鷗・白山・城南・鴨宮・千代・国府津・酒匂・泉・橋・城北・片浦
○小学校名及び種目
○酒匂中学校 軟式野球・ソフトボール・サッカー
○国府津小学校 ソフトボール・サッカー
○豊川小学校 ソフトボール・サッカー
◆登録資格 市内在住者、在勤者及び在学者十名以上で構成

しているグループ。小中学生の登録はできません。
◆登録手続 体育課で受け付けください。なお、平成三年度に登録してある団体は、登録証を持参してください。
◆問い合わせ 体育課 ☎331731
飯田和さんです。
◆日時 三月一日、十五日、二十二日の各日曜日
○午前十時～十一時
○午後一時～二時
※グループなどその他の時間を希望する方は連絡を。
◆集合 辻村植物公園駐車場
※雨天の場合は中止
◆問い合わせ 公園緑地課 ☎331583

辻村植物公園の花

連載
随筆

第11回



そのウメであるが、どうやら西暦七百年前後に、遣唐使とともに、わが国に渡り来てきたものと考えられている。
老梅の
機き込に花多し
高浜 虚子
小田原の「市の花」も梅だし、また「市の紋章」もウメの花と相模湾の波頭とをかたどったものである。小田原におけるウメの名所は、曾我梅林、城址公園、この植物公園の三箇所であるが、三者三様のよさがあって、植物公園のウメは、姿のよい白梅やうす紅梅が、起伏に富んだ地形や周りの自然景観とくけ合っているところが魅力である。
梅林の
誰にも見られゆく老樹
広瀬 直人
ところで和名の由来であるが、中国音のメイをまねて発音しているうちに、だんだんそれがムメ、ンメ、ウメとなったといわれている。

ウメ

わが国に梅の花散る
ひさかたの天より雪の
流れくるかも
大伴 旅人
万葉集五十八二二
をよんだものが、千七百首もあって、登場する植物の数は百五十数種にもおよぶといわ

ナチュラリスト
飯田 和

れいている。
最も多くよまれているものが、ハギの百四十一首で、次がウメの百二十九首、サクラはわずかに四十二首である。
現在ではお花見といえ、桜の花に決まっているのだが、万葉の時代は梅の方が、はるかに人気があったらしい。

第五回小田原尊徳マラソン大会が三月八日(日)に城山陸上競技場をスタート・ゴールとするコースで開催されます。
県外からも多くの参加申込みがあり、二千人の選手が五キロ・十キロ・ハーフマラソンの各部に分かれて市内を走ります。

小田原尊徳 マラソン大会

—応援ください—

第五回小田原尊徳マラソン大会が三月八日(日)に城山陸上競技場をスタート・ゴールとするコースで開催されます。

辻村植物公園を 歩きませんか

早春の一日、辻村植物公園で小さな草花・大きな木など植物と親しみませんか。
案内は、市文化財保護委員の

小田原球場 プロ野球(1軍) のオープン戦

プロ野球オープン戦(一軍)横浜大洋ホエールズ対福岡ダイエーホークスの試合が次の日程で行われます。
ぜひご来場ください。
◆日時 三月二十一日(土)
◆試合開始 午後一時三十分
◆開場時間 午前十一時三十分
◆場所 小田原球場
◆入場料 内野席 大人二千七百円、小人千円 外野席 大人千円、小人五百円
◆前売券 二月二十日(木)から小田原球場、市役所総合案内、市民会館二階で発売
◆問い合わせ 小田原球場 ☎425511 公園緑地課 ☎331583 市民会館 ☎227146

あなたの熱意を福祉活動に ヘルパーを募集



市が家庭奉仕員派遣業務を委託している社団法人小田原市シルバー人材センターと小田原ホームヘルプ協会でヘルパーを募集しています。
◆応募資格 福祉活動に理解と情熱を有する健康で家事のできる女性の方(年齢は問いません)
◆研修 月一回
◆手当 ①時給840円②交通費は実費支給
◆申込み・問い合わせ 小田原市シルバー人材センター ☎350210 小田原ホームヘルプ協会 ☎358666

みんなの広場 市民プラザ

将棋女性教室 を開催します



市民プラザを
利用するには

◆日時 2月23日(日) 午後1時
◆会場 中央公民館茶室
◆内容 駒の動かし方から指し方まで
◆参加料 無料
◆講師 日本将棋連盟西湘支部会員
※なお、当日午前10時から同館和室で、A級(有段者)B級(級位者)別に、月例将棋大会(会費1000円)を限度。
◆開催できるのは、市民対象の催しの案内、参加者募集、会員募集、その他。
○政治的・宗教的活動や営利目的のものは除外。
○申込みは広報課備付けの申請用紙に必要事項を記入して提出。
○締切りは、掲載希望月の前月5日。
○団体主催事業、公共施設利用事業を優先。
○掲載は、同一団体、同一申請者の場合、年4回を限度。
○団体等の会員募集は年一回を限度。

けんこう
コーナー



おだんご食べて、カゼひかないよ!

健康相談は電話でどうぞ
保健センター ☎47-0820

成人病予防

もうすぐ年度が切り替わりま
す。職場等の健康診断がない方
で、年に一度の健康診断をまだ
受診されていない方は、今年度
中にお受けください。

■基本健康診断 肺がん、大腸
がんの検診をご希望の方は受診
時に申し込んでください。

◇対象 40歳以上の方

◇場所 けんこうセンターに
掲載の取扱医療機関
◇持参するもの 保険証、高齢
者の方は医療受給者証

腎バンクに
腎提供
登録を

腎移植を推進するため、
あなたが亡くなりになっ
たあとの登録を受け付けて
います。お一人の協力があ
れば二人の方が救われます。

◆申込み (助神奈川県腎バ
ンク ☎045(754)
2111

◇受診料 基本健康診断は無料
(精密検査までいった場合は1
000円)、肺がん検診は無料、
大腸がん検診は1000円

◇がん施設検診 けんこうカレ
ンダー掲載の取扱医療機関で、
ご都合に合わせていつでも受診
できます。

■子宮がん(電話申込制)▽30

歳以上の方▽受診料1000円

※子宮体部がん検診は、問診の
結果医師が必要と認めた方に行
います。

■乳がん(電話申込制)▽30歳
以上の方▽受診料400円

■三種混合(百日せき・ジフテ
リア・破傷風)
▽1期 3か月・4歳未満児、
2期 5歳6か月未満児対象▽
1期 3〜8週間隔で3回接種、
2期 1期の3回目終了後1年
〜1年半の間に1回接種

■麻しん(はしか)
昨年春先に「はしか」が流
行しました。未接種の方は必ず
受けてください。対象は1歳〜
6歳未満児です。

■MMR
麻しん対象者で希望する方は、
接種することができます。医療
機関に常備してある「お知らせ」
をご覧の上接種してください。

■インフルエンザ
けんこうカレンダー掲載の予
防接種取扱医療機関でおおむね
取り扱います。ご希望の医療機
関にあらかじめ電話でお問い合
わせください。3歳以上の入学
前の幼児が対象で、2月末日ま
で接種できます。

すこやかノート 二月

日本人のおふろ好きは世界
的にも有名で、入浴を日課に
している人が八割も占めてい
るそうです。寒い冬にこそ、
「手軽で安上がりな
健康法」といわれる
おふろについて考え
てみましょう。

おふろが
体によい理由
一 皮膚を清潔にす
る(あかがたまる
と体温調節がしに
くくなります)。
二 血管が拡張する
ので体が温まる。
三 血液循環がよく
なる。

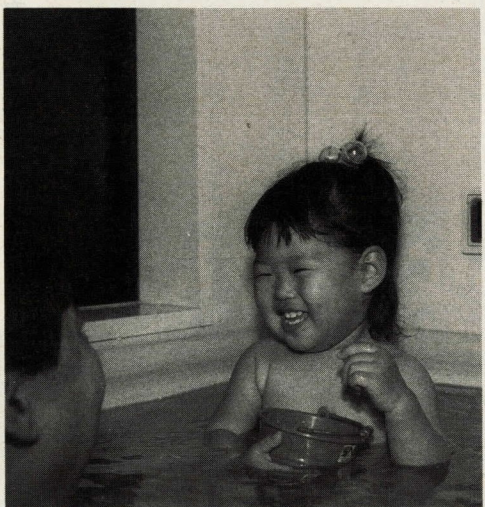
おふろ、大好き!

四 新陳代謝を促進し、心臓
等の臓器が活発に働く。
五 筋肉や関節が柔らかくな

一 ゆつたりした気
分で入る(カラス
の行水はよくあり
ません)。
二 お湯の温度は三十八度か
ら四十一度ぐらいがよい。
三 空腹時・満腹時・飲酒後
は避ける。

四 寒い季節はあらかじめ浴
室や脱衣室を湯気で暖めて
おき、温度差をなくす。高
血圧や心臓病の人は特に注
意。

五 お年寄りは刺激が少ない
二番湯がよい。
六 高血圧の人は、ぬるめの
湯に、心臓病の人は胸の高
さまで湯につかるようにす
る。



もよおし

健康教室

▽2月20日(木)講話「骨粗しょう
症について」小田原医師会・吉井
新一さん▽25日(火)講話と試食会
「骨粗しょう症を防ぐ食事」栄
養士・星野幸子さん▽27日(木)

健康相談
▽2月19日(水)午前 橘団地公民
館、21日(金)午前 打越公民館、
25日(火)午後 蓮正寺公民館、26
日(水)午後 延清公民館、3月17
日(火)中村原公民館▽時間は午
前 9時30分〜10時30分、午後
1時30分〜2時30分▽内容は
血圧測定・検尿・保健指導と栄
養指導

■マタニティクラス(5日間コ
ース)▽妊婦対象▽3月11日(水)
13日(金)、16日(月)、18日(水)、24日
(火)▽各日も午後1時30分〜4
時▽会場は保健センター▽母子
健康手帳をお持ちください。

献血

▽2月17日(月)国府津支所、22日
(土)太陽自動車(前)車庫前、29
日(土)小田原駅、3月3日(火)小田
原駅、7日(土)下曾我公民館、10
日(火)小田原市農協下中支店、14
(土)蓮正寺・早峰ストア前、
19日(木)小田原駅、26日(木)根府川
公民館▽各日午前10時〜正午と
午後1時〜3時

保 健 よ り
だ

小田原保健所
☎22-3135

会場はいずれも小田原保健所
自家用車は遠慮願います。
■1・2歳児歯科検診▽2月
18日(火)、25日(火)、3月10日(火)
▽午後1時〜3時

■精神保健・痴ほう老人相談
(電話予約制)▽2月20日(火)
27日(木)、3月5日(木)、12日(木)
▽午後1時〜3時



休日診療カレンダー

受付 午前9時〜11時30分
ただし2月は午前9時30分から
午後1時〜3時30分
保険証をお忘れなく!

2月	16日(日)	内科・小児科	歯科
	23日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
3月	1日(日)	内科・小児科・眼科	歯科
	8日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科
	15日(日)	内科・小児科	歯科
	22日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科	歯科
	29日(日)	内科・小児科・耳鼻咽喉科	歯科

準夜間診療は毎日
内科・小児科

受付 午後7時〜10時

休日夜間急患診療所 ☎47-0823
休日急患歯科診療所 ☎47-0825
休日夜間急患調剤薬局 ☎47-0826

乳幼児健診3月

持ってくるもの：母子健康手帳、別冊、1歳6か月児は歯ブラシ

※第1子が健診を受ける場合、集団指導を行いますので、受付開始時刻までにお集まりください。
※3か月児と3歳児健診時は、別冊の診査票に必要事項を記入してください。

健 診 名 (生まれ年月)	会 場 時 間	生 誕 日 実 施 日
3か月児 (3年11月生まれ)	小田原保健所 13:00〜14:00	1〜9 10〜15 16〜23 24〜末 5日 12日 19日 26日
7か月児 (3年7月生まれ)	保健センター 9:20〜10:20	1〜9 10〜15 16〜23 24〜末 2日 5日 9日 12日
1歳6か月児 (2年8月生まれ)	保健センター 13:00〜14:00	1〜9 10〜15 16〜23 24〜末 3日 6日 10日 13日
3歳児 (元年2月生まれ)	小田原保健所 13:00〜14:00	1〜10 11〜20 21〜末 3日 10日 17日



☎33-1266おだわらくらしのテレフォンガイドで
案内中!!

(3か月児)三種混合予防接種☎550、ツベルクリンと
BCG☎552、小児まひ生ワクチン☎553、(1歳児)麻し
ん予防接種☎551、MMR☎555、(3歳児)日本脳炎☎554